

京響×広上の黄金コンビが
佐世保ゆかりのヴァイオリニスト古澤巖を迎えて贈る特別公演!



京都市交響楽団

佐世保公演

〈指揮〉
広上 淳一

(常任指揮者兼
ミュージック・アドバイザー)

©Tatsuo Sasaki

千年の都から響き渡るシンフォニー

〈ヴァイオリン〉
古澤 巖

〈管弦楽〉
京都市交響楽団



©井上写真事務所 井上嘉和

〈予定演目〉

モーツァルト：歌劇「劇場支配人」序曲

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

チャイコフスキー：交響曲 第4番 ヘ短調 作品36

2019年9月8日(日) 開場13:30/開演14:00
アルカスSASEBO 大ホール

【全席指定】S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 学生各席1,000円

前売券取扱

アルカスSASEBO、カワシモレコード、佐世保玉屋、イープラス<https://eplus.jp>
チケットぴあ(Pコード:150-692)、ローソンチケット(Lコード:83815)

アルカスクラブ先行発売:6月8日(土)
一般プレイガイド発売:6月22日(土)



※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。

※学生券(小～大学生)は、アルカスSASEBO、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラスのみでの取り扱いです。

購入時及び入場時に学生証の提示をお願いする場合がございます。

※出演者及び曲目は変更になる可能性があります。予めご了承ください。

〈主催・お問い合わせ〉アルカスSASEBO(第2・4水曜休館) TEL0956-42-1111 <http://www.arkas.or.jp>

〈協力〉前川楽器店 〈後援〉佐世保市、佐世保市教育委員会



文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

公演当日、和小物などの「京都マーケット」開催!

きものdeクラシック 和装でご来場の方にプレゼントあり(先着30名様)

私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。

Japanet

京都市交響楽団 佐世保公演

文化芸術都市“京都”が世界に誇るオーケストラ「京都市交響楽団」が、
13年ぶりにアルカスSASEBOにやってきます！

広上淳一が常任指揮者に就任後、「第46回サントリー音楽賞」など数々の名誉ある賞を受賞、クラシック発祥の地であるヨーロッパツアーも大成功を収め、世界に羽ばたくオーケストラとして、今最も注目されるオーケストラの一つとして成長を遂げた京響。今回は、広上淳一×京響の黄金コンビでの佐世保公演が、遂に実現します！今回、ソリストには、佐世保にゆかりのあるヴァイオリニスト古澤巖を迎え、3大ヴァイオリン協奏曲の一つ、メンデルスゾーンの名曲をお楽しみいただけます。千年の都から国際都市佐世保に響き渡るシンフォニーと佐世保でしか聴くことの出来ないプログラムにご期待ください！



Photo:Greg Sailor

〈指揮〉 広上 淳一

（常任指揮者兼
ミュージック・アドヴァイザー）

東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学び、1984年26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝し、1986年以降、世界中のメジャーなオーケストラへ客演を展開。1991～95年ノールショピング響、1998～00年リンブルク響の各首席指揮者、1997～01年ロイヤル・リヴァプール・フィル首席客演指揮者、1991～00年日本フィル正指揮者、2006～08年米国コロンバス交響楽団音楽監督を歴任する傍ら、近年では、ヴァンクーヴァー響、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィル、ポルティモア響、シンシナティ響、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、ポーランド放送響、スロヴェニア・フィル、サン・パウロ響、ニュージーランド響等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラの分野でも国内外で活躍し、シドニー歌劇場、新国立劇場等へ客演。2013年「第32回藤堂音楽賞」、2015年京響とともに「第46回サントリー音楽賞」、2016年「第36回有馬賞」受賞。東京音楽大学教授。京都市立芸術大学客員教授。2008年4月から京都市交響楽団第12代常任指揮者、2014年4月からは第12代常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに就任。2017年4月からは札幌交響楽団友情客演指揮者も務める。



〈ヴァイオリン〉 古澤 巖



古澤巖 最新アルバム Limpida～潤いの時～

価格 3,240円 販売 HATS

日本音楽コンクール第1位。桐朋学園大在学中、3年間ヴェーグのマスタークラスを受講。82年首席卒業の夏、小澤征爾にボストン響のタンブルウッド音楽祭に招かれ、2カ月間学生オケのコンサートマスター及び室内楽をクラズナーに師事。83年始め、2年間の文化庁給費留学生としてロザンドの勧めでフィラデルフィアのカーチス音楽院に編入。パーンスタイン、チェリビダッケ等と演奏。この頃より夏はチューリッヒでミルシテインに、フランスでギトリスに習い始める。84年イタリアアバドコンクール優勝。85年春パームビーチ・コンクールでピオラのポール・コレッティの助言によりその春カーチスを卒業直後ザルツブルクのヴェーグの元で2年間修行する。86年夏、木曽福島音楽祭で葉加瀬太郎に出会い新しいステージ創りを始め現在に至る。今までに、ヨーヨーマ、グラッペリ、プレトニョフ、アサド兄弟、ペーターダム、高橋悠治等と演奏。88年より4年間東京交響楽団の世界ツアーの為、年6回のソリストと月1回コンサートマスターを兼任。89年「カフェグレコ」CM、93年「ピースライトBOX」CM、2017-18年「旅するイタリア語」出演。三大ヴァイオリン及びTFC55メンバー。COCO FARM WINERY取締役、日向へべす大使、足利輝き大使、テラモス・レーシングチーム所属。18年より洗足学園音大客員教授、19年プーリア州ワインアンバサダー。2006年よりHATSに移籍し、ツアー8年目を迎えるベルリンフィル・メンバーとの新譜は「Limpida～潤いの時～」。

京都市交響楽団



©井上写真事務所 井上嘉和

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」を受賞。2015年6月には広上淳一指揮のもと、18年ぶりのヨーロッパ公演をブルゼニ、ケルン、アムステルダム、フィレンツェの4都市で開催して成功を収め、2016年は創立60周年を記念して国内ツアー6公演と京都市内各所で「ふらっとコンサート」全10回を開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。2017年1月「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞、同年3月には、2016年12月開催「創立60周年記念特別演奏会」でのシュトックハウゼン：3つのオーケストラのための「グルッペン」（指揮：広上淳一、高関健、下野竜也）ほかの演奏が高く評価されて「第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」クラシック部門「現代音楽部門賞」を受賞。2017年4月からは下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による強靱な3人指揮者体制を確立し、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。オフィシャル・ホームページ <https://www.kyoto-symphony.jp/>

Mプロジェクト2019

生誕210年を迎えるドイツ・ロマン派の作曲家
メンデルスゾーン



1年間を通して一人の作曲家をテーマとして取り上げ、アルカスSASEBOが主催する様々なジャンルの公演でその作品を演奏するオリジナル企画。2019年度のテーマは、生誕210周年を迎えるドイツ・ロマン派の作曲家・メンデルスゾーン(1809～1847)です。
★Mプロジェクト対象公演は、アルカスSASEBOホームページをご覧ください。

アルカスSASEBO 〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3
TEL0956-42-1111 FAX0956-24-0051

JR 福岡←(約110分)→佐世保駅
長崎←(約90分)→佐世保駅 ※佐世保駅から徒歩約3分
バス 福岡←(約120分)→佐世保
長崎←(約90分)→佐世保
車 西九州自動車道 佐世保みなとI.Cから約5分
佐世保中央I.Cから約5分



アルカス館内で
お子様をお預かりします。

★ご利用のお客様はお電話でお申し込みください。

【料 金】アルカスクラブ会員/500円
一般/1,000円

【対 象】未就学児(1才以上)

【申 込 先】佐世保ステーション保育園
TEL0956-20-0900

【申込締切】9月4日(水)

【受付時間】月曜日～土曜日/10:00～20:00